

産業廃棄物処理業におけるその他の環境等を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労 働 者 規 模
1	15～ 16	作業後、別棟にあるトイレで用を済ませて作業場所に戻る時に、足を滑らせて仰向けに転倒し、右手をついて右手首を骨折した。当時は凍結した地面に少量の雪が降り、滑りやすい状況だった。	47	30 ～ 49
4	14～ 15	2人で4tフックロール車の着脱型荷台を降ろす作業時、相方がトラック荷台の床でシャーシーに片足を掛けシートを広げようとした際ローラー部に片足がかかり足を滑らせバランスをくずし下に落ちた。下にいた被災者が気がついて受け止めたとき、衝撃で手にしびれを感じ、その後もしびれが治まらなかった。	71	30 ～ 49
12	11～12	当社敷地内において、お客様がいらしたのでお客様を案内した後、所定の作業場に戻ろうとして歩いていたところ、地面が雪で滑りやすくなっていたため、誤って転倒し、右足首を捻って負傷した。	57	10 ～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html